



## 聖武天皇社の歴史について紹介します

聖武天皇社は、松原の氏神として古くから「天皇さん」の名で親しまれ、聖武天皇を御祭神としてお祀りしています。その創祀は約八百年前にさかのぼると伝えられ、天皇個人を御祭神とする神社は全国的にも珍しく、四日市市は昭和31（1956）年に市指定記念物（史跡）の「万葉史跡と聖武天皇社」としています。

一説によると、聖武天皇社は、鎌倉時代の安貞（あんてい）元（1227）年7月14日に創建されたと記されています。境内には、聖武天皇の御製歌「妹（いも）に恋ひ吾（あが）の松原見わたせば潮干の潟（かた）に鶴（たづ）鳴き渡る」を刻んだ歌碑（万葉史跡）があり、新旧二基が建てられています。神社はこれまでに数度の建て替えを経ており、焼失を含む再建の歴史を持ちます。大鳥居は大正10（1921）年9月3日に寄進されたものです。手水舎・狛犬・灯籠の製作年代は明確ではありません。聖武天皇社は明治時代までは松原村民（旧田村家）の守り神として信仰されていましたが、のちに村社となり、現在は地区・地域の氏神として崇敬を集めています。

松原地区最大の行事は「石取祭」です。松原（本村）の祭車一台（現在の松一）は昭和初期に新造され、それ以前は村内の大工（旧坂本家）による二台が用いられていました。昭和20年代に入ると本村の呼びかけにより、新たな祭車が次々と造られ、松二・松三・東洋・西元（順不同）の四台が加わりました。こうして松一を中心とする五台の祭りとなり、現在では西平の子ども祭車を含む六台が参加し、松原16町が一体となって行う最大の祭礼として、7月の「海の日」の前の金曜日～日曜日の三日間、盛大に執り行われています。

境内には白玉龍神社も鎮座しています。社記によれば、昭和10年代後半、松二青年団（新栄町・錦町・千歳町）が所有していた神輿の祈願所として建立されたと伝えられています。現在は商売繁盛の神様として広く信仰されています。



### 富洲原地区 令和8年1月1日現在

## 面積

2.02 Km<sup>2</sup>  
(四日市市24地区内で最小)

## 世帯数

4,042 世帯

## 人口

8,223 人  
(男性4,099人・女性 4,124人)

子どもたちや子育て中の  
保護者を応援!!

# やさしいまち“とみすはら”

地域で安心して元気に  
暮らせるよう応援!!

高齢者から子育て世代の日々の居場所がたくさんあります。参加してみませんか？

主に乳幼児（0歳～3歳）とその保護者が気軽に利用できます。おもちゃで楽しく遊んだり、いろいろなイベントに参加したり。育児の情報交換など利用者同士の交流もしてみたいはかがですか？

住み慣れた地域の中でだれでも気軽に参加できる集いの場「ふれあいいいききサロン」。運動をしたり、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、気の合う仲間と楽しい時間を過ごしましょう。

**富洲原こども園  
あそぼう会**

富洲原町 31-35  
TEL 365-0994

園児との交流や子育ての仲間作りをしましょう。  
火曜日・水曜日  
10:00～12:00




金曜日は  
園庭を開放!

**日の本保育園  
子育て支援センター**

松原町 3-2  
TEL 340-0841

地域交流活動の日には地域の方もぜひ！  
子どもたちとふれあいませんか。  
月曜日～金曜日  
9:30～14:30  
【地域交流活動】  
毎月第2木曜日（基本）  
（祝日、年末年始は除く）

地域の方との  
ふれあいもあるよ!



**暁幼稚園  
あそぼう会**

天カ須賀 5-2-5  
TEL 365-5674

水あそびやコンサート、リズムあそびなどいろいろなイベントがあります。  
月1回以上（年20回）  
10:00～11:00  
土曜日（平日の場合もあり）



ライオンバスでの  
おでかけもあるよ!

**北部児童館**

富洲原町 31-50  
TEL 364-5444

広い庭には、すべり台や砂場もあり、館内ではいろいろなおもちゃや絵本で遊べます。  
9:00～17:00  
（5～8月は9:30～17:30）  
休館日/日曜日・月曜日  
祝祭日  
（月曜日が祝日の場合は翌日も）



水曜日には乳幼児の  
「あそび☆ぱーく」も  
開催!

**いきいき百歳体操**

**転ばぬ先のオモリ**

富田一色公会堂  
毎週土曜日  
9:30～10:30

ここにこない  
と元気がでない



**天カ須賀まらく会**

天カ須賀公会堂  
毎週月曜日  
10:00～11:00

一緒にやるから  
継続できます



**松原まらく会**

松原公会堂  
毎週火曜日  
13:00～14:30

体力を維持して  
あちこち  
出かけています



**グラウンドゴルフ**

**富田一色グラウンドゴルフ愛好会**

港緑地公園  
毎週日曜日  
9:00～10:30

この瞬間が  
好きです  
ナイスパー



**天カ須賀グラウンドゴルフクラブ**

天カ須賀公園  
毎週火曜日・金曜日  
9:00～10:00

気軽に  
参加して  
くださーい



**松原グラウンドゴルフ愛好会**

松原公園  
毎週火曜日・金曜日  
9:00～11:00

いつも元気で  
ニコニコ  
グラウンドゴルフ



**お達者ストレッチ**

**ストレッチクラブ**

富田一色ふれあいホール  
毎月第1・第2・第3日曜日  
10:00～11:00

ストレッチを  
すると  
楽になりますよ



**カフェサロン**

**天カ須賀カフェサロン**

天カ須賀公会堂  
2ヶ月に1回  
10:00～12:00

ここの雰囲気  
好きです



**手遊び・ゲーム・カラオケなど**

**コスモスの会**

明願寺（天カ須賀）  
毎週月曜日・木曜日  
10:00～12:00

おしゃべりが  
楽しい!!



※詳細は各施設のホームページやインスタ等でご確認ください。

## 59年間本当にありがとうございました。



今回のシリーズは令和7年3月をもって半世紀余りの歴史に幕を閉じた富洲原幼稚園のあゆみを紹介します。

昭和41年富洲原地区のみなさんの要望により、四日市市内14番目の幼稚園として小学校の校舎の一部をお借りして開設されました。昭和51年9月、富洲原小学校の新校舎建設により、幼稚園の園舎も取り壊されることとなります。それに伴い、小学校の旧校舎に移転し、その後、保護者の強い要望により、昭和56年3月31日に今の富洲原幼稚園園舎が改築落成しました。その時の

卒園児有志の方々が記念に送ったのが、こいのぼりと閉園まで掲げられていた園旗です。

昭和59年には2年保育が始まり、平成14年には、4歳児が星組と花組、5歳児が雪組と月組で、35名の定員に募集が殺到し、抽選をするという年もありました。

こうして、卒業した園児がたくさんの思い出を作ってきた富洲原幼稚園。昨今の少子化等で、子どもたちも年々少なくなり、平成29年度より、四学級あったクラスも4歳児・5歳児混合一学級になりました。

令和6年度より、富洲原こども園が設立され、幼稚園と保育園が一つの施設として、この富洲原で育つ子どもたちの、就学前の保育教育を行っていくこととなりました。

皆さんに大切にされてきた富洲原幼稚園は、昭和41年に開設されてから59年間、1735名の卒園児と最終年度幼稚園からこども園に旅立つ3名のお子さんたちとともに歩んできました。

令和7年4月から、保育内容はこども園に引き継がれ、そして旧幼稚園の建物は学童保育所として、また新たなスタートを切りました。



## 富洲原地区夏まつりは夏から秋へ

## ～ はっぴーふえす ～



夏まつりとして2000年から2024年まで楽しんでいただきましたが、近年の猛暑には勝てず、2025年は、夏から秋に移動し『はっぴーふえす』として10月5日（日）に開催しました。

今までの夏まつり同様、たくさんの方に来ていただき、はっぴーふえす実行委員一同感謝しています。次回も秋に開催することとし、さらに楽しんでいただけるよう企画したいと思っております。

はっぴーふえす実行委員長

## 編集委員

【委員長】 水谷 武彦  
【副委員長】 酒井 寛

【委員】 荻子 正明 黒田 公雄 伊藤 則夫  
水谷 芳春 中西 典子 水谷 雅寛